



ゴーグル内で調剤室での実習を疑似体験できる

仮想現実で調剤疑似体験

DX対応の薬学教育展開へ

昭和薬科大学

昭和薬科大学は今年度から、VR(仮想現実)を用いた調剤の疑似体験など、デジタルトランスフォーメーション(DX)に対応した教育に取り組む。VRゴーグルを顔に装着してのぞき込むと、調剤室の実習が疑似体験できる教育を検討し、薬剤師に求められる手技や患者対応能力を養えるようにする。コロナ禍での対面による講義や実習の減少を好機と捉え、薬学教育における課題解決とデジタル化に対応可能な薬剤師を育成したいと考えた。

コロナ禍の実習減好機に

同事業は、文部科学省の「ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業」に採択されたもの。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、患者と対面した実習が中止・縮小される中、DXの技術を活用して感染拡大前の水準以上の実践的な教育計画を構築し、即戦力となり得る高度な医療人材の育成に取り組む大学に補助金が支給された。

昭和薬大の事業では、VRゴーグルを用いた薬学教育を展開する。大学近隣の病院や薬局の協力を得て、教員が実際の調剤室の現場や業務の様子をスマートフォンで撮影。スマホをVRゴーグルに取り付けて装着すると、ゴーグル内で調剤室を360度視認でき、調剤室での実習を疑似体験できる仕組みだ。

医療分野でのVRシミュレーションの普及は急速に進んでいるが、教育で取り入れている大学や医療機関は少ない。昭和薬大では臨床教育で積極的に取り入れていきたい考え。VRゴーグルを活用した具体的な実習内容は、検討中の段階だ。

オンライン資格確認等システムや電子処方箋の運用が開始されれば、診療・調剤時にも患者情報の共有が可能となる。

日本薬剤師会は、保険調剤の動向「2021年度調剤分(全保険・速報値)」を公表した。処方箋の受取率(分業率)は、前年度から0.4ポイント減の75.3%となった。受取率が年ベースで減少するのは初めてとなる。調剤件数と受取処方箋枚数、調剤点数(料)は前年から伸びた。都道府県別の受取率を見ると、80%以上は秋田県(89.2%)、青森県(86.3%)、岩手県(86.0%)、新潟県(86.0%)、宮城県(84.2%)、神奈川県(83.1%)、北

21年度分業率は75.3%

日薬年ベースで史上初の減少

昭和薬大では、現場のデジタル化に対応できる薬剤師の育成を目指した講義の実

施も視野に入れる。電子カルテや電子処方箋等の機能を拡張し、タブレット端末を「見るものから活用するもの」に転用し、薬剤師業務で情報を活用できるよう指導してきたいとしている。機微な個人情報である患者情報を取り扱うため、倫理観を兼ね備えた人材育成も目指す。

昭和薬大は、事業採択前からコロナの感染拡大下でオンライン授業やデジタルコンテンツの配信に取り組

動画コンテンツによる教育で何ができ、何が足りないのかを把握すること。現状の薬学教育が抱える課題点を浮き彫りにすると共に、DXを活用した教育の可能性を探りたいと考えた。

規制改革に「抵抗」

日薬・山本会長
日本薬剤師会(日薬)の山本会長は、今月末から来月初めにかけて計画が出ている。今進められている規制改革について、ただ壊すだけでは何もない状態を作ってしまうことしかあり得ない。改革と云われている破壊に対しては抵抗していきたい」と語った。4月の調剤報酬改定につ

「60%未満」は、和歌山県(59.5%)、福井県(57.3%)と2県だった。前年よりマイナスになったのは25都道府県で、前年の2県から大幅に増加し、全体的に受取率が下がっていることが明らかになった。

一方、調剤件数は6億4288万3365件(対前年比105.6%)、受取処方箋枚数は7億7143万3382件(105.5%)、調剤点数(料)は7兆3674億5738点(103.1%)となった。

処方箋1枚当たりの金額は9770円から9550円に減少した。

「神台政幸という名前を覚えてもらうのが大変苦労している。現職は名前を覚えてもらっているのが新人には不利」と苦戦を認めた上で、「投票日まで1カ月を切ったが、また1カ月あけてほしい」と支

無季言

◆大手後発品メーカーの目撃者が経営再建に向け、私的整理の一種である事業再生ADRを申請した。米

このような状況では、供給が戻ったとしても後発品に対する信頼を取り戻すまでに相当時間がかかるといわれる。まさに「信頼を失うのは一瞬、取り戻すのは一生」の名言通りだ。国民に根付いた不信感を払拭するのは並大抵なことではない。信頼回復への道は想像以上に長期化する覚悟が必要かもしれない。

きょうの紙面

- 安定供給で支援事業 厚労省……………②
- 市場活性化へ宣伝攻勢 大正製薬……………⑥
- 生活データで共同研究 ToMMoなど……………⑦
- 特集 ④ (水虫薬)

本号8ページ

各国の化粧品規制について最新の内容にアップデート!

国際化粧品規制 2021

EU・アセアン・中国・米国・韓国・台湾・日本

編集 化粧品法規制研究会 A4変形/858頁/定価22,000円(本体20,000円+税10%)

2015年以降の各国の化粧品許認可制度の概要と、法令で規制される配合禁止成分・制限成分、配合可能な色素・防腐剤紫外線吸収剤・染毛剤成分などを「成分編」と「規制編」の二部構成で詳述。2015年以降の動きを取り入れた最新版。本書発行後の動きについては、薬事日報社ウェブサイトやオンラインショップに随時掲載を予定。

成分編 配合禁止成分、配合制限成分、配合できる色素成分/防腐剤成分などを、国・地域ごとにわかりやすくリストで掲載。
規制編 規制の概要、製造・販売・輸入、成分規制の概要、表示・効能などを国・地域ごとにわかりやすく解説。



薬事日報社 書籍の詳細・ご注文はURLまたはQRコードからオンラインショップへ ⇒ <https://yakuji-shop.jp/>